

■ 第3回議会報告会で出された議会に対する意見・要望等

◎第3回議会報告会における市民からの意見・要望につきまして、項目別に整理をいたしております。

また、地域・地区につきましては、その意見・要望が出された開催対象地域・地区を記載しております。

検討区分	No.	地域・地区	意 見 ・ 要 望 内 容	対 応
議会報告会	1	東和地域	・議会報告会の説明で、議会だよりが配布されているので、報告会の資料（重点施策）を中心に説明いただき、これを地元はどう反映させるかという話をした方が、有意義になるのではないかと。	・ご意見として参考にさせていただきます。次回の議会報告会開催に向け、その開催方法等について議会運営委員会等で検討してまいります。
	2	石井・大平地区	・第2回議会報告会の市長に対する質問、意見に対する回答を提出するか、ホームページ等で報告してほしい。	・質疑等に対応する資料としたもので、議会運営委員会において、ウェブサイト等で公表しないものとししました。
		岩代地域	・昨年度の議会報告会の内容を市長に提出後、どのようになっているのか。（どのような回答を得ているのか。）	
	3	石井・大平	・第2回議会報告会の議会で検討・対応していくものを十分に審議、議論してほしい。	・人口減少対策については、全国的な問題であり、重要課題であると認識しています。本年度子育て支援、定住促進事業等人口減少対策について、議会として十分に議論・審議し決定したものです。引き続き、重要課題として取り組んでまいります。
	4	岩代地域	・昨年度の議会報告会で議会で検討、対応していくもので、人口減少対策について、議会で十分に検討したのか。	
	5	岩代地域	・昨年度の議会報告会で議会で検討、対応していくもので、報告会を年4回行うのかの検討結果は。	・議会報告会は、実施要領により当初予算を審議する定例会又は決算認定を審議する定例会終了後に開催し、原則年1回開催としています。年4回開催については、準備、周知、とりまとめ等、相当の期間を要するため、年1回の開催といたします。
議会運営	6	岳下・杉田地区	・議員定数の削減が必要である。	平成30年3月定例会において、議員定数を「26人」から「22人」とし、現在は議員22人となっています。
地域振興	7	石井・大平地区	・JICAがあるので、集落支援を含め、役割を担ってもらえるように、議会として提案していただきたい。	・JICAの卒業生は世界に向けて活躍をしており、さらに二本松市ために活躍できるよう、そういう環境をつくるよう当局に伝えます。⇒ 市当局へ意見・要望等として提出
人口減少対策	8	岩代地域	・この新殿地区あたりは、過疎化、少子高齢化が進み、買い物もできない、高齢者が運転もできない。そういう状況になってくると生活もできない、若者も住まない状況になる。議会でも十分検討していただきたい。	・人口減少対策については、3、4のとおりです。 ・過疎対策については、令和3年3月末をもって失効する「過疎地域自立促進特別措置法」について、新たな過疎対策法を制定するよう関係機関に対し意見書を提出しました。
		岩代地域	・人口減少対策、安達東高校の閉校も定着人口の増が問題なので、議会としても真剣に取り組むよう要望する。	
教育文化振興	9	石井・大平地区	・安達東高校が統廃合されると過疎化がますます加速する。魅力ある高校にすれば子どもは集まる。議会から福島県に請願書を提出してほしい。	・安達地方市町村議会議長会の国・県等への要望事項について、二本松市議会の要望として「県立安達東高等学校の存続について」を提出しました。
その他	10	岩代地域	・議会だよりは、元号のみの表記で分かりづらい。西暦と併記してはどうか。	・改元により令和となりましたが、市の予算の表記等が平成となっており、分かりづらくなっています。基本的には元号表記としますが、西暦の併記について編集委員会で検討します。
	11	二本松・塩沢地区	・地域住民との意見交換を密にしてほしい。	・地域住民との意見交換をする場として議会報告会を開催しています。積極的に参加をお願いします。
	12	東和地域	・区長会の区長の意見が通らない流れになっている。議員も少なくなり地元の声が届きにくくなっている。市民の声が議会を通じて行政に反映するようなシステムにしてほしい。	・議会報告会で出された意見については市当局に提出しております。また、議会の一般質問でも取り上げられております。